



かわら版

富士見

ほりゆーぶ : ち

発行者：社会福祉法人ミッドナイトミッションのぞみ会

特別養護老人ホーム望みの門富士見の里

所在地：〒299-1607 千葉県富津市湊 701

TEL 0439-70-6500

「収穫の秋」

簾 昭博

皆様いかがお過ごしでしょうか。

「春はあけぼの。夏は夜。秋は夕暮れ。冬はつとめて。」とは、清少納言により枕草子に記された有名な言葉です。秋は夕暮れに続く文章では、夕陽が山に沈みかけているところに鳥が寝床に急ぎ連なり飛んでいくさまに風情を感じると記されていますが、富士見の里の屋上からの眺めは、その景色に勝るとも劣らないと思わされるほど、とても素晴らしいと感じています。皆様もお越しの際にはぜひご覧いただければ幸いです。

さて、秋といえば「読書の秋」・「食欲の秋」などと申しますが、「収穫の秋」という言葉を連想する方も多いのではないのでしょうか。先日、本紙面で皆様にご案内した畑では多くの実りを愉しむことができました。入居者の皆様に於かれましては、特にさつま芋が好評でした。また、特別なご要望があり、芋ヅルの御所望がありました。芋を取った後に葉を落としたツルを、油で炒めたり、醤油で煮たりして食べるそうです。このお話を聞くまで芋のツルが食べ物であるという認識はありませんでしたが、戦中・戦後の食糧難を経験された方々にとっては、忘れたくても忘れられない、強く記憶にすり込まれた特別な味なのかもしれません。

畑の収量は、専門家ではないのでそれほどではないかもしれませんが、十分満足できる量となりました。数名ではありませんでしたが収穫する喜びを入居者の方々と共にすることができました。お食事時には、富士見の里の畑で採れた野菜だということで、いつも以上に美味しく食べられたようです。

ささやかではありますが、生活の楽しみを中心となっている食事を、このような活動を通して豊かなものとしていくことができ嬉しく思うところです。野菜作りや下ごしらえに関わられた皆様に感謝しつつ、今後の展開を楽しみにしております。



1階介護だより

竹中 久美

秋風が気持ち良い季節になりました。

さて皆様、富士見の里の三階に広いベランダがあるのを御存じですか。ベランダからは湊地区の街並みや樹木を通して海や富士山が

望めます。時々、入居者様も外気浴などを行
利用されている場所でもあります。

先日もあいにくの曇り空ではありませんが
ベランダに行きました。短時間ではありますが
がゆつくりと広いベランダを思い思いに巡っ
ていただいた後は皆様とても穏やかな表情を
されております。

自然はいつも人を癒してくれます。

私自身も皆様に安心感を与えられるような
存在でありたいと思えました。

十月は外出の計画があり、さらには新生舎
にてスポーツ大会が行われます。また、少し
でも多くの入居者様に秋を実感していただい
けるよう、ベランダへの散歩も行いたいと思
います。

2階雅ユニットだより

渡邊 久子

私が富士見の里にお世話になり、半年が過
ぎました。初めの頃は分からない事だらけで
不安でしたが、入居者様の優しい言葉や笑顔
に助けて頂きながら、毎日の仕事ができ、感
謝しています。

さて、ユニットでは、毎月一回おやつ作り
を行っています。今月は桃缶ムースを作りま
した。

入居者様と一緒に材料を全部入れ、混ぜ合
わせ、色々考えながら盛り付けをし

「こうしたらいいね」

「これはこうだね」

と話し合って、まるで学生の頃の調理実習の
様に楽しく会話しながら作ることが出来まし
た。作った量は少し多かったと思いましたが、
入居者様全員の方が完食しました。

皆様により美味しく思いました。

今度もまた喜んで頂けるようなおやつを作
りたいとはりきりながら思っています。



2階悠ユニットだより

和田 宏典

夏の暑さも和らぎ涼しく過ごしやすい季節
になりました。入居者の方々もちらほらと上
着を羽織ってこられております。

私がユニット「悠」に配属され二か月が経
ちました。

初めの頃は、入居者の方々に受け入れて頂
けるか不安でしたが、ある入居者の方に

「お兄さんが来てくれて嬉しい」

と言って頂きとても嬉しかったことをよく
覚えております。このような信頼関係がケア

をする上でなくてはならぬものと思えます。

これからも入居者の方々と信頼関係を築き、
皆さんの抱えている悩みや不安を少しずつで
も解消していけたらなとも考えておりま
す。

来月には秋の遠足があるので悠ユニットの
先輩職員の方々と協力し入居者の方々に季節
の変化を感じて頂けるような外出を計画して
いきたいと思えます。



2階和ユニットだより

「和みユニットに関わって」 千倉 伸子

1F多床室から2F和ユニットに異動にな
り、早いもので7か月が経ちました。

ユニットでは共同生活室内でご飯を炊いて
おり、移動後、最初に家庭的な雰囲気を感じ
ることが出来ました。

十時のお茶は、利用者様各個人持ちのコー
ヒーにお菓子を添えて召し上がって頂いて
います。又、月に一度、十五時の手作りおや
つとして、ゼリーやプリンの上に生クリー
ム・アイス・果物・缶詰等を利用者様と一

緒にトッピングして豪華に飾りつけ、楽しく美味しく召し上がって頂いています。

和ユニットでは、大きな声で独り言を言われる方など様々な利用者様があり、賑やかに生活されています。こちら職員の声掛けに、一言であつても受け答えをして下さる事に喜びを感じる今日この頃です。

ある利用者様の朝食後のポータブルトイレ誘導にて排便が見られると、ニコツとスツキリした表情をされます。普段とは違う笑顔が見られ、介護する喜びを感じる瞬間です。

これからも、少しでも不穏なく笑顔の日々を過ごして頂けるような介護をしたいと思えます。



健康管理室だより

渡邊 章貴

夏の暑さも過ぎ去り涼しくなつてまいりました。

現在、施設入居様においては、年に一度の健康診断を実施しております。八月末より開

始し、十一月中旬に全員終える予定であります。健康診断と並行して、インフルエンザの予防接種を十月末に実施予定で準備をしております。

感染症の流行する冬に向けて、看護師一丸となり予防に努めてまいりたいと思えます。

話は変わりますが、新しい試みとして駄菓子屋さんを企画しました。普段、外出の機会が少ない入居様に面白い物を楽しんで頂くと共に、昔懐かしい駄菓子をオヤツとして提供しようという企画です。九月二日に実施しましたが、大盛況でしたので今後も計画していこうと考えております。



厨房だより

前沢 悠太

厳しい暑さもやわらいで、過ごしやすくなってきました。

さて、富士見の里では九月から新たな試み

として、昔懐かしい昭和レトロを楽しんでいただくとおやつ時間に駄菓子屋さん喫茶をオープンしました。

合わせて四十種類以上の駄菓子や飲み物を取り揃えました。

そこでは、専用のお金で買い物を楽しんでいただきました。

種類が多くどれにするか迷っている方もいらっしゃいました。

毎月、第四水曜日の十四時から営業しております。

ご家族様のご来店お待ちしております。



事務所だより

飯田 篤史

富士見の里のご利用者様のご家族様、いつも私達たち職員に大切なご家族をお任せいただきありがとうございます。

最近の報道では、川崎市の有料老人ホームで起こった事件など、人に仕える仕事をしている私たちにとっては、耳を疑うような報道ばかりで、悔しさ・怒り・もどかしさが入り混じった、なんとも言えない感情に悩まされているところですよ。

富士見の里は、〇九・三〇から一七・〇〇までの日中の間、いつでも面会ができるオープンな施設であります。

ご家族様に於かれましては、どうかメディアに流されることなく、実際に富士見の里に足を運んでいただき、ご自分の目でみて当施設を評価していただきたいというのが私の切なる想いです。どうかよろしくお願いいたします。

また、生活相談員として、必要な申請書類等を代行しており、この度、負担限度額認定証の申請が無事終了いたしました。

その中で、新しく変わった法制度により、前回同様の結果がでなかった方もいらっしゃると思います。

また、八月より負担限度額の認定がおりていない方の多床室の居室料金が840円に値

お願い

排泄介助に使う中古タオルを必要としています。

バスタオル・フェイスタオルなど、

一般的なタオル生地であれば大きさは問いません。

是非 ご協力ください！！

衣替えの時期になりました
春夏物から秋冬物への変更
をお願い致します。
綿毛布も2枚お持ちいただき、
春夏物はお持ち帰りくださいませ。

上げされております。
このように時代の流れは刻々と変化しておりますので、今後も行政から発信される情報に留意していき、私なりの言葉でご家族様に手紙やこの機関誌等で連絡していきたいと思

行事予定

- | | | | |
|--------|-------------------|--------|--------------|
| 10月10日 | 地域交流スポーツ大会 (法人合同) | 11月 3日 | 湊地区感謝祭 (バザー) |
| 21日 | 誕生会・インフルエンザ予防接種 | 4日 | インフルエンザ予防接種 |
| 随時 | 遠足 | 21日 | 誕生会 |
| | | 25日 | 競技大会 |
| 12月12日 | クリスマス会 (法人合同) | 1月 1日 | 元旦礼拝 |
| 16日 | 誕生会 | 20日 | 新年祝賀会・誕生会 |